平成29年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調查名:初期環境調查 調查媒体:水質(ng/L) 地方公共団体:横浜市 調査地点:横浜港

調査対象物質	測定値(評価値) 検体1	報告時 検出下限値	検出下限値
[1] 2,3-エポキシ-1-プロパノール	nd	31	31
[2] グルタルアルデヒド	nd	50	60
[3] 酢酸2-メトキシエチル酢酸2-メトキシエチル	nd	250	nd
[4] 2,4-ジクロロ-1-ニトロベンゼン	nd	4.2	22
[5] N,N-ジシクロヘキシルアミン	37	3.1	17
[6] 2,4-ジニトロアニリン			150
[7] ジメチルジスルフィド (別名:ジメチルジスル	7.0	0.66	3.4
ファン)			
[8-1] 1-ナフトール (別名:α-ナフトール)	nd	2.4	2.6
[8-2] 2-ナフトール (別名:β-ナフトール)	nd	2.3	2.3
[9] 1-ニトロピレン	nd	0.15	0.18
[10] 2-ビニルピリジン	nd	5.5	6.1
[11] 4-ビニル-1-シクロヘキセン	nd	11	47
[12] ピリジン	44	11	19
[14] 3-メチルピリジン	16	4.3	12
[15-1] りん酸(2-エチルヘキシル)ジフェニル	nd	1	0.66
[15-2] りん酸ジ-n -ブチル=フェニル	nd	0.58	0.6
[15-3] りん酸トリフェニル	nd	3.6	11

<sup>(</sup>注1)---: 欠測等

(注3) nd:不検出

<sup>(</sup>注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体